

受付番号

70

許可番号

大歯医倫 第 111031 号

研究課題名

唾液の粘度測定を試み

研究責任者

田中 順子

申請者

今井 敦子

研究終了日

2024 年 3 月 31 日

所属

有歯補綴咬合学講座

所属

有歯補綴咬合学講座

職名

准教授

職名

講師（非常勤）

申請の概要

唾液の粘性は、う蝕・歯周病のリスクに関与し、食塊形成などの摂食にも大きく関与することが考えられる。しかしながら、唾液粘性の測定は、大掛かりな測定機材を必要とし、多量の唾液が必要となり、洗浄などの手順が煩雑であるなどの問題があった。採取した唾液も均一な試料でないため測定には困難をきたし、ろ過や遠心分離などの手法が用いられることも多く、唾液の性状を正確に反映することが困難であった。

今回、産業医科大学、九州工業大学において開発された粘度測定システムは、 $100\mu\text{l}$ とごく少量の試料で、かつ本体や部品をまったく汚すことないディスポーザブルを用いた液体の粘性を測定する粘度測定システムである。この粘度計が唾液の測定にも応用できるのか検討する。これまで正確に測定できなかった唾液の粘性が口腔内へ及ぼす影響を知ることはとても有用であると考え。

産業医科大学・九州工業大学より機材の提供を受け、本学にて人唾液の測定を行う。測定したデータは産業医科大学・九州工業大学にて解析を行い、大阪歯科大学にてデータの整理、統計処理を行う。